

さがらしい
やさしさの
カタチ

誰もが暮らしやすいまちにしていくなために、
私たちにできることは何なのか、
当事者の方々と一緒に考える

交流会を開催します。

お気軽にご参加ください。

さが すたいる

レッツさがすたいるトーク

～それぞれのスタイルで暮らすために私たちができること～

体験してみよう。あの子が観ている世界。

2019.08.04 日 14:00~17:00 【開場 13:30】

会場 | **PICFA** ピクファ 三養基郡基山町大字宮浦399番地1 きやま鹿毛医院内

定員 | **40名** 【事前申込・先着順】 申込方法については裏面をご覧ください

参加費 | **500円** 【1ドリンク付】 小学生以下のお客様は無料



さがすたいる
さがらしい、やさしさのカタチ

×

@PICFA

こんな思いをお持ちの方にオススメです

- ☑ 障がいのある方、介護に携わる方、医療福祉分野に携わる方
- ☑ 障がいのある方やお年寄り、子育て中の方などの当事者を支えるお仕事、活動をされている方
- ☑ お店を運営している方、お店で働いている方（お店の業態は問いません）
- ☑ バリアフリーやユニバーサルデザイン、ダイバーシティなどの考え方に興味関心のある方



ゲストスピーカーによるクロストーク

当事者と地域のつながり等ゲストが語る
「誰もが暮らしやすいまちづくりのヒント」



ゲスト
鈴木 悠平氏

(株)LITALICO 社長室チーフエディター
1987年生まれ。東日本大震災後の宮城県石巻市におけるコミュニティ事業の立ち上げやコロンビア大学大学院での地域保健政策の研究を経験した後、株式会社LITALICO入社。発達支援教室「LITALICOジュニア」での指導員や「LITALICO研究所」の立ち上げ・運営業務等を経験した後、発達障がいに関するポータルサイト「LITALICO発達ナビ」の編集長に就任。現在は社長室チーフエディターとして様々な企画に関わっている。NPO法人「soar」理事も務める。



ゲスト
原田 啓之氏

(医) 清明会 障害福祉サービス事業所「PICFA」ピクファ 施設長
1974年 福岡県生まれ。知的障がいの兄を持ち、幼少期より様々なボランティアや障がい者で構成されたボーイスカウトなどでサポートを行う。高校時代にはソフトテニスで日本一となり、テニスの道に進む人生も考えたが、自身の経験から「福祉の概念」を変えたいという思いが強くなり福祉の道へ進むことを決心。音楽とアートを仕事にする障がい福祉サービス事業所「JOY倶楽部」の立ち上げから生活支援やイベントの立案、渉外担当として2002～2016年3月まで勤務。2017年に医療法人清明会鹿毛医院内に就労継続支援B型の施設「PICFA」を立ち上げ、施設長として勤務。福祉と医療のマッチング、創作活動を仕事にすること、社会との「交わりや混ざり」を追及している。



ゲスト
大野 正喜氏

株式会社アサヒ薬局事務スタッフ 音楽家
1982年生まれ。佐賀市出身。友人の誘いで高校2年の時に歌とギターを始める。漠然と歌手になりたいと憧れを抱くも、親に勧められ、大学へ進学。大学で学ぶにつれ徐々に発達障害について興味を持ち、ボランティアとして自閉症の子どもたちの支援を経験。卒業後、介護福祉士として13年間勤める。2012年結婚を機に、本当にしたい事＝音楽、という思いが揺るぎなくなり、プロを目指す。2016年佐賀インターナショナルパーフォーマンスイメーজングを制作しリリース。現在は株式会社アサヒ薬局の事務スタッフとして勤務するかたわら自社イベントなどでライブを行っている。個人の要望に応える楽曲の提供や制作、自身の作曲活動、ライブ活動などを行う。



ゲスト
齊藤 麗子氏

ピアカウンセラー ママZルーム代表
熊本県生まれ。23歳の時に子どもの関係で自身も自閉スペクトラム症であることがわかる。2015年にママZルームを立ち上げ、発達障がい当事者及び発達障がいの子どもを育てる親の立場からご家族へのカウンセリングや当事者への学びのカウンセリングを行う。当事者の考え方や感じ方など、発達障がいへの理解を深めるため、セミナー・講演を行うなど精力的に活動。家族がパワーの源。3人の子どものお母さんとして子育てにも奮闘中！

自閉スペクトラム症(ASD)知覚VR体験

伝わりにくいASD当事者の行動の意味や生活する上での困難さをVRで体験

自閉スペクトラム症(ASD)当事者がどのように世界を見ていて、どのようなことに困難を抱えているのか、VR装置を用いてASD当事者の知覚パターンを疑似体験することができます。

交流会

みんなが暮らしやすいまちにしていけるためにできることを考えよう

ゲストと一緒に、より良くみんなが暮らしていけるまちづくりのために何が大切でそのために何ができるか、参加者全員で考えていきます。みなさん一人ひとりの声を聞かせてください。

申込方法

お申し込みは、さがすたいるウェブサイトまたはメール、電話にて受付します。

※定員になり次第、申込を締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。

電話：0952-25-7068
(佐賀県民協働課ユニバーサル社会推進担当)
受付：9:00～17:00

メール：kenminkyoudou@pref.saga.lg.jp

申し込みに応じた必要事項

- ・お名前(※複数名で参加される場合は代表者)
 - ・フリガナ
 - ・参加人数(※託児を希望されるお子さんは除く)
 - ・電話番号、メールアドレス
 - ・イベント参加に当たって配慮すべき事項
 - ・託児が必要なお子さんの有無(以下は託児「有」の場合のみ)
 - ・お子さんの年齢(※託児スタッフの配置人数の検討に当たって必要となります)
 - ・託児に当たって配慮すべき事項
- ※託児に当たってはイベント当日スタッフから詳細な確認を行う場合があります。
お問い合わせ先：佐賀県民協働課ユニバーサル社会推進担当(電話、メール 同左記)

定員

40名

事前申込・先着順

「さがすたいる」とは ……………
まちの中にある、様々な人たちにやさしいお店を検索することができるウェブサイトです。お店のやさしさのカタチを積極的に紹介するとともに、当事者が不安に感じていること、必要としていること、などを当事者の視点に立って伝えていくことに取り組んでいます。

詳しくはWEBをご覧ください

さがすたいる <https://saga-style.jp/>

